

一般の部

鍋島大賞



【作品名】
三匹のこぶた



福岡県田川市
松本 龍樹 さん

わらの家、木の家、レンガの家と、それぞれの違った質感を表現するために、釉薬の使い方を工夫しました。もっと勉強していい作品を作りたいです。

3月25日から4月8日まで、『国際アマチュア陶芸展伊万里2017』が大川内山の伊万里・有田焼伝統産業会館で開催されました。34回目となる今回は、一般の部に69点、子どもの部に287点が出展され、3月13日に審査会がありました。審査員は中里太郎右衛門さん、今泉今右衛門さん、酒井田柿右衛門さんなど5人。審査の結果、上位入賞者は次のとおりです（敬称略。学年は出展時〔平成28年度〕）。

◆一般の部

- ▷ 鍋島大賞 松本 龍樹^{りゅうき}（福岡県田川市）
- ▷ 優秀賞 大宅 直行（伊万里市）
- ▷ 特別賞 川久保典子（長崎県松浦市）

◆子どもの部

- ▷ 優秀賞 今村 春翔^{はると}（大川内小学校3年）
- ▷ 特別賞 今村 太一（有田小学校1年）
- 内海 湧悠^{ゆちか}（東京都・小学校1年）

子どもの部

優秀賞



【作品名】
つやつやした魚



大川内小学校
今村 春翔 さん

お父さんと行った魚釣りで釣上げた魚をモデルに作りました。うろこを一つ一つ丁寧に描くのが難しかったです。いちばん良い賞をもらえてとてもうれしいです。

→ 『一般の部』の受賞者の皆さん



→ 『子どもの部』の受賞者の皆さん



人の動き

平成29年4月1日現在

- 人口 55,909人 (-125)
- 男 26,908人 (-22)
- 女 29,001人 (-103)
- 世帯 23,123世帯 (+52)
- () は前月比

この冊子は、1部当たり約38円で作成しています（人件費など間接経費は含まれていません）。また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。

今月号は30ページ。これまで毎月15日に発行してきた市役所だよりの内容も含んでいるため、盛りだくさんとなっています。さらに、毎年原則4月15日に発行していた別冊の『予算特集号』も同時発行となり、取材、編集、校正作業と大忙しでした。ゆっくりお花見でもという訳にはいかない日々の中にも、季節を感じられる瞬間があります。私が執務する広報係は秘書課と部屋を共有する『秘書室』の中にあります。窓からは市内を一望でき、伊万里梅園の梅や城山公園の桜など、至る所で春の花が咲いている様子がみられます。春以外にも山々の紅葉や雪化粧、伊万里湾大橋など、四季折々の風景を見ることができると特等席です。忙しい中にも季節を感じる心の余裕を持ち続けたいものです。（祐）

編集室から